

データ工学と情報マネジメント論文特集の発行にあたって



データ工学と情報マネジメント論文特集編集委員会

委員長 天笠 俊之

データベース技術に代表されるデータ工学分野では、昨今のデータベースの応用領域の拡大や、膨大かつ多様なデータの出現を受け、活発な研究活動が行われている。電子情報通信学会データ工学研究専門委員会が共催しているデータ工学と情報マネジメントに関するフォーラム（DEIMフォーラム）では、幅広くデータ工学並びに情報マネジメント分野を対象として、先進的な研究成果に対する発表と活発な議論を行っている。こうした背景を踏まえ、昨年引き続き、情報・システムソサイエティと文論文誌にて「データ工学と情報マネジメント論文特集」を企画するに至った。DEIMフォーラムで発表された研究をさらに発展させた論文、あるいは同フォーラムに限らずデータ工学と情報マネジメントに関連した論文を広く募集したところ、19編の応募があり、厳正な査読の結果、3編の論文を採録することとなった。

今回の特集では、今日のデータ工学と情報マネジメントの研究コミュニティの広がりを象徴するように、レシピ情報、トピックモデル、ソーシャルネットワークと、幅広いトピックの論文を含んでいる。この特集号が、データ工学と情報マネジメントの研究コミュニティを中心に、真に社会に役立つIT革新を生み出す

契機となれば幸いである。

本特集を編集するにあたり、厳しいスケジュールにもかかわらず丁寧な査読をしていただいた査読委員、並びに編集作業に携わられた編集委員に厚く御礼を申し上げます。特に、編集幹事の太田学先生（岡山大学）、合田和生先生（東京大学）、吉田尚史先生（駒沢大学）には、編集作業全般に渡り多大なご尽力を頂いた。さらに、学会出版事務局の江藤忠和様にも大変お世話になった。この場をお借りして、皆様に心より御礼申し上げます。

最後に、本特集ならびにDEIMフォーラムをはじめ、データ工学と情報マネジメント分野の研究活動が今後ますます発展していくことを強く祈念するものである。

あまがさ としゆき
天笠 俊之（正員） 筑波大学計算科学研究センター/システム情報系 准教授。平成11年群馬大学大学院工学研究科修了。博士（工学）。奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科助手、筑波大学大学院システム情報工学研究科講師、同准教授を経て、現在、筑波大学計算科学研究センター/システム情報系准教授。データベース、データマイニング等の研究に従事。電子情報通信学会、IEEE各シニア会員。日本データベース学会、情報処理学会、ACM各会員。

データ工学と情報マネジメント論文特集編集委員会

委員長	天笠 俊之
幹事	吉田 尚史・太田 学・合田 和生
委員	牛 尼 剛 聡・大 島 裕 明・小 山 聡・片 山 薫
	河 合 由起子・熊 本 忠 彦・鈴 木 優・田 島 敬 史
	戸 田 浩 之・豊 田 正 史・橋 本 隆 子・藤 原 靖 宏
	馬 強・義 久 智 樹・渡 辺 知 恵 美